令和６年度

焼津市議会概要

焼津市議会事務局

目次

■市の概要

1. 沿　革 P1
2. 市　域 P2
3. 市　勢 ..... P3～P4
   （１）市制施行年月日
   （２）面積
   （３）市の木・花・鳥
   （４）人口の推移
   （５）産業別就業人口率
   （６）都市宣言
   （７）姉妹都市
   （８）予算概要

■議会概要

1. 議会の組織及び構成 ..... P5～P6
   （１）議員数
   （２）現議員の任期
   （３）委員会等
   （４）党派別構成
   （５）会派別構成
   （６）当選回数別議員数
   （７）年令別議員数
2. 議会予算 P7
3. 報酬・旅費等 P8
   （１）議員報酬
   （２）期末手当
   （３）議長交際費
   （４）視察旅費
   （５）政務活動費
4. 議会運営 .....P9～P10
   （１）本会議の流れ
   （２）質疑
   （３）一般質問（代表質問）
   （４）予算・決算の審査方法
   （５）請願
   （６）陳情
   （７）傍聴
5. 議会活動 .....P11～P15
   （１）本会議・委員会の開催状況等
   （２）意見書（平成25年度～）
   （３）決　議（平成４年度～）
6. 議員名簿 P16
7. 歴代正副議長一覧 .....P17～P20

■焼津市の概要

1　沿革

「焼津（やいづ）」という地名の起源は諸説ありますが、古事記や日本書紀によれば、日本武尊（やまとたけるのみこと）が東征中、賊に襲われ、三種の神器の一つ、草薙の剣によりこれを討ち滅ぼしたという伝説に由来するとされています。

また万葉集には、春日蔵首老（かすがのくらのおびとおゆ）の詠んだ「*焼津辺に　我が行きしかば駿河なる　阿倍の市路に　逢いし児らはも*」という歌があり、奈良時代にはかなり発達した集落があったことが伺えます。

中世に入ると鎌倉時代には幕府の知行地、室町時代から戦国時代に　かけては今川氏の所領となりました。戦国時代後期には激しい戦乱の中で、今川氏から武田氏そして徳川氏へと支配者が代わっていきました。

江戸時代になると開墾が進み農業が盛んになる一方、漁業が発達し、また海岸沿いには回船問屋（海運業）が並び、明治 22 年には鉄道が開通し、焼津駅が設置されると流通が一変、農漁産物の産地として大きな発展をみました。

昭和に入ると鋼船の建造が進み、大型船により南太平洋にまで出漁するなど渡航範囲も拡大し、焼津の水産発展の基礎が築かれました。その後、第二次大戦により壊滅的な打撃を受けましたが、昭和 25 年から着工された漁港修築事業により漁港の整備拡張がされ、県外船の入港も増加、遠洋漁業の基地として全国有数の水揚げを誇るようになりました。

昭和26年３月に市制施行し、令和３年で市制70周年を迎えました。

現在、『 やさしさ　愛しさ　いいものいっぱい　世界へ拡げる　水産文化都市 YAIZU 』を将来都市像とする「第６次焼津市総合計画」が策定され、市民や事業者、行政が相互協力・連携のもとで「より魅力あるまちづくり」を進めています。

2　市域

本市は静岡県中央部に位置し、北は遠く世界遺産の富士山、東に駿河湾を臨み、西南は一面に広がる大井川流域の志太平野で、高草山・花沢山などの丘陵部を境に県都静岡市と、西には藤枝市、大井川を挟んで吉田町と島田市とに接しています。

東京へ約193km、名古屋へ約173kmの地点にあり、その玄関口としてＪＲ東海道本線に「焼津」と「西焼津」の２駅、東名高速道路に「焼津ＩＣ」と「大井川焼津藤枝スマートＩＣ」があります。

また、富士山静岡空港からは、市域のほとんどが20km圏内に位置するなど、交通の利便性にも優れています。

冬季の降雪もまれな温暖な気候で、面積は70.30㎢、北部山間部を除き平坦な区域に、約60,000世帯、約135,700人の 市民が生活しています。

～市域の変遷～

- 明治22年　鰯ケ島・城之腰・北新田・焼津・新屋・塩津・焼津北・中・大村新田・大・八楠南・八楠北の12ケ村が合併し焼津村となる
- 明治34年６月28日　町制施行
- 昭和26年３月１日　市制施行（31,016人・5,604戸）
- 昭和28年11月１日　豊田村を編入
- 昭和29年３月31日　大覚寺（藤枝町の一部）を編入
- 昭和30年１月１日　小川町・大富村・和田村・東益津村を編入
- 昭和32年４月１日、越後島（広幡村の一部）を編入
- 平成20年11月１日、大井川町を編入

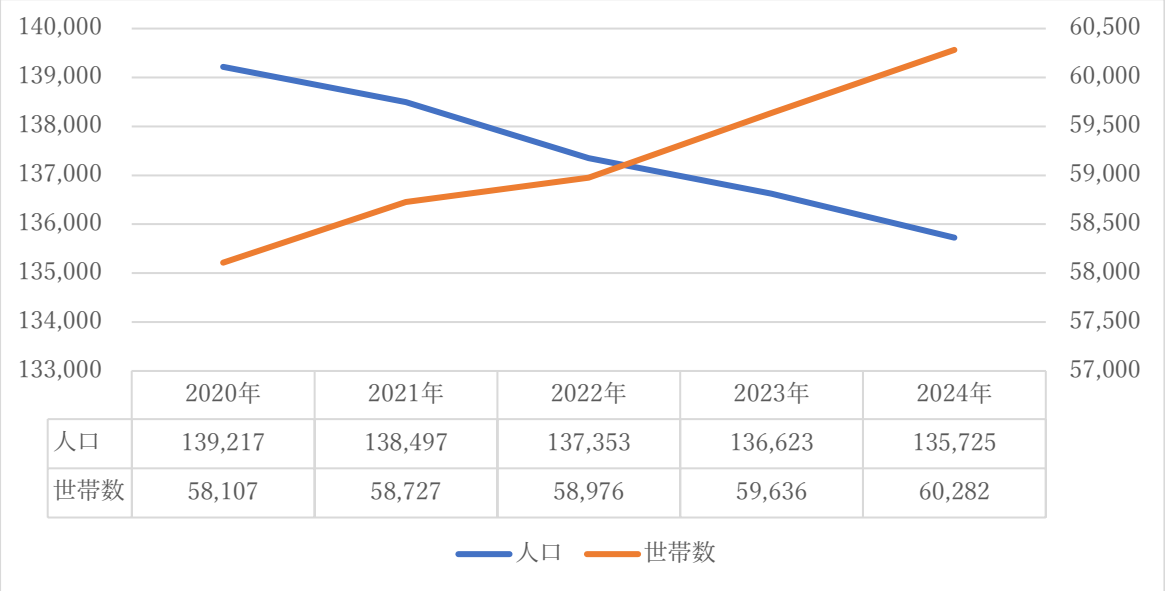
3　市勢

（1）市制施行　　昭和26年３月１日

（2）面　　積　　70.30㎢（市街化区域20.87㎢、市街化調整区域49.43㎢）

（3）木・花・鳥　　松（木）、さつき（花）、ユリカモメ（鳥）

（4）人口の推移（各年３月31日の人口・世帯数）



	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
人口	139,217	138,497	137,353	136,623	135,725
世帯数	58,107	58,727	58,976	59,636	60,282

（5）産業別就業人口（国勢調査より）

区分	平成22年	平成27年	令和２年
第１次産業	2,238人	2,063人	1,917人
第２次産業	26,824人	25,386人	24,926人
第３次産業	42,198人	41,766人	41,646人
分類不能	1,612人	1,934人	1,337人
合　　計	72,872人	71,138人	69,826人

（6）都市宣言

- 世界連邦平和都市宣言（S36）
- 衛生都市宣言（S41）
- 姉妹都市宣言（S52）
- 平和都市焼津宣言（H７）
- 交通安全都市宣言（S41）
- スポーツ都市宣言（S53）
- 核兵器の廃絶を願う焼津宣言（S60）

（7）姉妹都市

- オーストラリア・ホバート市（S52.２.17提携）
- 岐阜県土岐市「スポーツ姉妹都市」（S53.10.10提携）

（８）令和６年度予算の概要

（単位：千円および％）

会計別		令和６年度 当初予算額	令和５年度 当初予算額	増減額	率
一般会計		**67,563,000**	**57,776,000**	**9,787,000**	**16.9**
特別会計	し尿処理事業会計	471,000	452,600	18,400	4.1
	土地取得事業会計	471,000	466,800	4,200	0.9
	国民健康保険事業会計	12,456,300	13,319,900	▲863,600	▲6.5
	温泉事業会計	178,800	161,200	17,600	10.9
	駐車場事業会計	14,100	9,500	4,600	48.4
	介護保険事業会計	12,810,200	13,770,900	▲960,700	▲7.0
	後期高齢者医療事業会計	2,245,600	1,970,000	275,600	14.0
	港湾事業会計	429,900	383,800	46,100	12.0
	小計	**29,076,900**	**30,534,700**	**▲1,457,800**	**▲4.8**
一般会計・特別会計　計		**96,639,900**	**88,310,700**	**8,329,200**	**9.4**

企業会計	水道事業	収益的	収入	2,267,944	2,288,000	▲20,056	▲0.9
			支出	2,155,615	2,155,962	▲347	▲0.0
		資本的	収入	1,029,526	619,578	409,948	66.2
			支出	2,169,139	1,890,766	278,373	14.7
	病院事業	収益的	収入	15,792,869	14,806,694	986,175	6.7
			支出	15,765,635	14,804,960	960,675	6.5
		資本的	収入	1,120,426	2,275,749	▲1,155,323	▲50.8
			支出	1,421,381	2,681,855	▲1,260,474	▲47.0
	公共下水道事業	収益的	収入	1,958,800	1,899,566	59,234	3.1
			支出	1,981,857	1,945,509	36,348	1.9
		資本的	収入	640,058	1,385,346	▲745,288	▲53.8
			支出	1,372,066	2,086,721	▲714,655	▲34.2
	小計	**収益的**	**収入**	**20,019,613**	**18,994,260**	**1,025,353**	**5.4**
			支出	**19,903,107**	**18,906,431**	**996,676**	**5.3**
		資本的	**収入**	**2,790,010**	**4,280,673**	**▲1,490,663**	**▲34.8**
			支出	**4,962,586**	**6,659,342**	**▲1,696,756**	**▲25.5**
合計				**121,505,593**	**113,876,473**	**7,629,120**	**6.7**

■焼津市議会の概要

1　議会の組織及び構成

（１）現議員数21人（うち女性議員４人）

※条例定数21人
※名簿は16ページに記載

（２）第19期議員の任期

2023年２月22日～2027年２月21日まで

（３）委員会等（令和６年４月１日現在）

ア　常任委員会（任期概ね２年、各定数７）

①総務文教常任委員会

総務部、行政経営部、防災部、生きがい・交流部、出納室、市立総合病院、教育部、学校福祉部、選挙管理委員会、監査委員事務局、公平委員会、固定資産評価審査委員会、議会事務局の所管及び他の委員会の所管に属しない事項の調査・研究

②市民福祉常任委員会

市民環境部、健康福祉部、子ども未来部の所管に属する事項の調査・研究

③建設経済常任委員会

経済部、建設部、都市政策部、上下水道部、農業委員会の所管に属する事項の調査・研究

イ　特別委員会

①議会改革検討特別委員会（定数６）

議会基本条例の執行管理、更なる議会の活性化を図る方策等についての、調査・研究

②やいづ市議会広報特別員会（定数６）

議会だよりの編集及びその他議会広報に関する調査・研究

③予算決算審査特別員会（全議員）

一般会計当初予算及び決算※、補正予算の審査

※審査は各常任委員会単位の分科会方式。

（４）党派別構成（令和６年４月１日現在）

党派別	議員数	党派別	議員数
公　明　党	２人	日本共産党	２人
参　政　党	１人	無　所　属	16人

（５）会派別構成（令和６年12月20日現在）

３人以上の議員を有する団体。ただし、議長が必要と認めた場合はこの限りでない。（無会派５人）

会派名	議員数	会派名	議員数
凌雲の会	８人	自由みらい	４人
日本共産党市議会議員団	２人	公明党議員団	２人

（６）当選回数別議員数（第19期）

当選回数	１回	２回	３回	４回	７回	８回
人　数	８人	４人	４人	３人	１人	１人

（７）年齢別議員数（令和６年４月１日現在）

年齢区分	40代	50代	60代	70代	平均年齢
人　数	１人	５人	10人	５人	62.1歳

2　議会予算（令和６年度）

議会費　　264,861 千円

科目 項	科目 目	科目 節	予算額(千円)	説　明
1 議会			264,861	
	1 議会		264,861	
		1 報酬	102,846	議員報酬（21人）
		2 給料	30,359	一般職員給料（７人）
		3 職員手当等	60,710	時間外勤務手当 職員諸手当
		4 共済費	39,822	共済組合等負担金
		5 災害補償費	1	議員公務災害補償費
		7 報償費 謝礼等	170	委員会所管事務調査 講師謝礼
		8 旅費	5,133	費用弁償・普通旅費
		9 交際費	780	議長交際費
		10 需用費	5,330	被服費・一般消耗品費・燃料費・食糧費・印刷製本費・器具等修繕料
		11 役務費	3,920	通信運搬費・手数料・筆耕翻訳料
		12 委託料	4,080	保守点検等委託料 一般委託料
		13 使用料 及び賃借料	4,176	自動車等借上料 施設使用料 電算機器使賃料 長期契約物品借上料
		18 負担金補助 及び交付金	7,534	議長会等負担金 交付金

3　報酬・旅費等

（1）議員報酬（月額）

- 議長・・・・・・・・・・・・・490,000円
- 副議長・・・・・・・・・・・・426,300円
- 常任委員会の委員長・・・・・406,700円
- 議会運営委員会の委員長・・・406,700円
- 議員・・・・・・・・・・・・・401,800円

（2）期末手当（6月・12月）

上記の報酬月額×1.45×期末手当支給率※

※期末手当支給率は、「焼津市議員報酬等支給条例の一部を改正する条例」による

（3）議長交際費

年額78万円（令和３年４月～）

（4）視察旅費（費用弁償）

- 常任委員会委員・・・・・・・・・・125,000円（令和３年４月～）
- 特別委員会および議会運営委員会委員・・60,000円（平成24年４月～）

※費用弁償の内訳等

	費用弁償の額	日当の額
議長	16,500円	県外800円・県内200円
議員	14,800円	県外800円・県内200円

※本会議等出席のための費用弁償は支給していない

（5）政務活動費（平成25年３月～）

- 支給金額・・・１人につき年額 300,000円（平成14年４月～）
- 支給先　・・・会派（支給に際し、１人会派を認めている）
- 報告書　・・・領収書の写しの添付を義務付け（HPにて公開）
- 主な使途・・・調査研究費、研修費、広報費、広聴費等

4　議会運営

（１）本会議の会期中流れ（例：令和４年９月定例会日程）

日程	内容
９月１日（木） 【本会議第１日目】	開会～議案上程～提案理由の説明
９月２日（金）	議案説明会
９月５日（月）	議案説明会
９月16日（金） 【本会議第２日目】	一般質問　※２月定例会のみ、一般質問の前に代表質問
９月20日（火） 【本会議第３日目】	一般質問
９月21日（水） 【本会議第４日目】	一般質問～議案上程～議案質疑～委員会付託
９月22日（木）	予算決算審査特別委員会（全体会・分科会）
10月３日（月）	予算決算審査特別委員会（全体会）　議員間討議～採決
10月５日（水） 【本会議第５日目】	議案上程～委員長報告～質疑～討論～採決～ ※発議案があれば上程され、即日採決する

（２）質疑について（通告制）

	内容
通告期限	招集告示日の議運にて決定。
発言時間・回数	30分以内（質問のみ）。３回以内
代表・個人	個人のみ
人数制限	なし
質問席	１回目は登壇、２回目以降は質問席にて質問
発言順	通告した議員で協議
質問人数	９人（令和５年６月～令和６年２月議会）

（３）一般質問・代表質問（通告制）※代表質問は２月定例会のみ実施

	内容
通告期限	定例会初日前日の正午まで
質問方式	一般質問は選択制（一括または一問一答）。代表質問は一括方式
発言時間	30分以内。答弁は時間内に含まれない
質問回数	一括方式は３回以内。一問一答方式は回数制限なし
人数制限	なし
質問席	１回目は登壇、２回目以降は再質問席にて質問
発言順	議会運営委員会での抽選
質問人数	合計52人（令和５年６月～令和６年２月議会）

（４）予算・決算の審査方法（付託先）

- **一般会計（当初・決算）**
  予算決算審査特別委員会を分科会（常任委員会）単位に分けて審査。
  会議録を元に全体会を議場で開催し、議員間討議を行う。
- **一般会計（補正）**
  予算決算審査特別委員会に付託され、全議員が議場にて審査。
- **特別会計・企業会計**
  所管の常任委員会に付託され、審査。

（５）請願

一般的には、定例会３日目（４日目）の質疑終了後に上程され、所管委員会に付託して審査する。（そのため、提出期限は定例会２日目前日の正午までとしている。）

（６）陳情

受理した陳情は議長権限で取り扱いを決定し、常任委員会に付託する場合は、委員協議会で審査する。また、意見書の提出や決議を求めることを含意としている陳情については、議会運営委員会に付託し、本会議へ上程している。

（７）傍聴

議場傍聴席は77席（一般61席・車いす用２席・親子室３席・記者用11席）
委員会の傍聴は委員長による許可制としている。

5　議会活動

（１）本会議・委員会の開催状況等（令和５年度）

①本会議

	会期日数	開催日数	質問人数	傍聴者数
６月定例会	６/１～６/28（28日間）	４日	14人	45人
９月定例会	９/１～10/４(34日間)	５日	13人	45人
11月定例会	11/16～12/15(30日間)	４日	10人	53人
２月定例会	２/15～３/19（34日間）	６日	15人 （うち代表質問３人）	76人
合計４回	126日間	19日	52人	219人

②常任委員会

	開催日数			行政視察	委員協議会	合計
	会期中	閉会中	計			
委員長会議	４日	０日	４日	０日	０日	４日
総務文教常任委員会	６日	０日	６日	５日	11日	22日
市民福祉常任委員会	７日	０日	７日	５日	13日	25日
建設経済常任委員会	７日	０日	７日	５日	13日	25日
合計	24日	０日	24日	15日	37日	76日

③特別委員会

	開催日数	行政視察	合計
議会改革検討特別委員会	10日	3日	13日
やいづ市議会広報特別委員会	8日	2日	10日
予算決算審査特別委員会	9日	－	9日
合　　計	27日	5日	32日

④その他委員会

	開催日数			
	会期中	閉会中	行政視察	合計
議会運営委員会	13日	5日	3日	21日
全員協議会	4日	18日	－	22日

■行政視察受入れ件数

32件（うち議員数194人、職員他34人）

■請願・陳情件数

請願件数０、陳情件数１

（２）意見書（平成25年度～）

件名	議決日
重度障害者（児）医療費助成制度における精神障害者の適用改善に関する意見書	Ｈ25.06.28
地方税財源の充実確保を求める意見書	Ｈ25.10.04
ホテル・旅館等建築物の耐震化の促進に関する意見書	Ｈ25.10.04
新聞の軽減税率に関する意見書	Ｈ25.10.04
要支援者への予防給付を市町村事業とすることに反対する意見書	Ｈ25.12.20
特定秘密保護法の実施は憲法に則り、慎重な運用を求める意見書	Ｈ25.12.20
リニア中央新幹線建設に伴う大井川河川流量減少予測への対応に関する意見書	Ｈ26.03.05
「原発事故子ども・被災者支援法」の十分かつ具体的な施策の実施を求める意見書	Ｈ26.03.05
最低賃金引き上げと中小企業支援の拡充を求める意見書	Ｈ26.03.18
労働者保護ルールの見直しに関する意見書	Ｈ26.06.27
集団的自衛権の行使容認について慎重審議を求める意見書	Ｈ26.06.27
規制改革会議等による「農協改革」に反対する意見書	Ｈ26.06.27
「手話言語法」制度を求める意見書	Ｈ26.06.27
「地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律」の延長に関する意見書	Ｈ26.10.03
給付型奨学金制度の創設及び貸与型奨学金制度の見直しを求める意見書	Ｈ26.12.15
「農業委員会等に関する改革」に関する意見書	Ｈ26.12.15
日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書	Ｈ27.03.24
安全保障法制の整備に対する意見書	Ｈ27.07.01
少人数学級の推進等の定数改善と義務教育費国庫負担制度の国負担２分の１復元を求める意見書	Ｈ27.12.18
地方公会計の整備促進に係る意見書	Ｈ28.03.23
精神障害者の交通運賃割引制度の適用を求める意見書	Ｈ28.03.23
軽度者への福祉用具貸与・住宅改修及び要介護１・２の生活援助の継続を求める意見書	Ｈ28.06.29
無年金者対策の推進を求める意見書	Ｈ28.10.06
ＴＰＰ（環太平洋連携協定）について慎重審議を求める意見書	Ｈ28.10.06
障害児者の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める意見書	Ｈ28.12.09
海洋ごみの処理推進を求める意見書	Ｈ29.03.22
日本政府に核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、条約実現に真剣に努力するよう求める意見書	Ｈ29.03.22
給付型奨学金制度の改善と学費負担軽減を求める意見書	Ｈ29.06.28
道路整備事業に係る補助率等の嵩上げ措置に関する意見書	Ｈ29.10.06

件名	議決日
おたふくかぜワクチンの定期接種化を求める意見書	H 29.10.06
核兵器のない世界を目指し、世界各国の核兵器禁止条約の早期批准のためリーダーシップをとり核兵器を持つ国々と持たない国々の橋渡し役を務めることを強く求める意見書	H 29.10.06
障害者施設に通う利用者の給食軽減制度である食事提供体制加算存続を求める意見書	H 29.12.18
国内の農林漁業生産を拡大し自給率向上及び世界の食糧危機・地球温暖化の解決を求める意見書	H 30.03.23
原発事故被災者への支援拡充に関する意見書	H 30.06.29
動物愛護管理法の改正及び動物の適正飼育などの啓発活動の強化を求める意見書	H 30.12.17
女性が輝くことができる社会システムの構築を求める意見書	H 30.12.17
幼児教育・保育無償化に係る国庫負担の拡充等を求める意見書	H 31.03.25
放課後児童クラブの質の確保を求める意見書	H 31.03.25
介護労働者の処遇改善と人員配置基準の改善を求める意見書	R 01.07.01
ライドシェアの導入に対して慎重な審議を求める意見書	R 01.10.07
主要農作物の種子生産に関する県条例の制定及び種子法廃止に係る付帯決議事項の確実な実施を求める意見書	R 01.10.07
中央新幹線建設における大井川水系の水資源の保全に関する意見書	R 01.10.07
地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の延長に関する意見書	R 01.12.17
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書	R 02.10.05
防災・減災、国土強靭化対策の継続・拡充を求める意見書	R 02.10.05
女性差別撤廃条約選択議定書の批准にむけて我が国の司法制度の整備促進を求める意見書	R 03.06.29
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	R 03.10.04
硬膜外自家血注入療法（ブラッドパッチ療法）に対する適正な診療上の評価を求める意見書	R 05.10.04
被災者生活再建支援法を改正し、被災者生活再建支援金の抜本的拡充を求める意見書	R 06.03.19
ゲノム編集技術応用食品の表示等を含めた消費者への情報提供の在り方について検討を求める意見書	R 06.06.28
刑事訴訟法の再審規定（再審法）の改正を求める意見書	R 06.06.28
地震財特法の延長に関する意見書	R 06.10.03

（3）決議（平成４年度～）

件名	議決日
佐川急便事件に係る政治家と暴力団との関係についてその全容解明を求める決議	H 04.10.19
暴力団追放に関する決議	H 05.03.22
佐川事件等の徹底究明と抜本的政治改革の推進を求める決議	H 05.03.22
飲酒運転追放に関する決議	H 06.12.16
地方分権推進法の早期成立に関する決議	H 07.03.22
フランス及び中国の核実験に抗議し、即時全面中止を求める決議	H 07.10.06
銃器根絶に関する決議	H 08.03.21
「交通事故全国ワーストワン脱出」に関する決議	H 08.10.04
覚せい剤など薬物乱用防止に関する決議	H 09.03.21
第５８回国民体育大会の開催に関する決議	H 09.12.16
核兵器廃絶のための国際条約の実現を求める決議	H 10.06.08
朝鮮民主主義人民共和国弾道ミサイル発射に抗議する決議	H 10.10.02
市政の信頼回復のための決議	H 12.11.24
米国における同時多発テロ事件に関する決議	H 13.10.02
飲酒運転撲滅に関する決議	H 14.11.28
北方領土返還要求決議	H 16.12.20
高齢者の交通事故防止に関する決議	H 17.06.23
東北地方太平洋沖地震に関する決議	H 23.03.23
浜岡原子力発電所に関する決議	H 23.12.21
橋下 徹 大阪市長の暴言に抗議し、撤回と謝罪を求める決議	H 25.06.19
焼津市議会の信頼回復と再発防止に努めることを誓う決議	H 29.09.04
新型コロナウイルス感染症対策に関する決議	R 02.03.23
ロシア連邦によるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議	R 04.03.03
パレスチナ・イスラエル紛争の平和的解決を求める決議	R 05.12.06

6　議員名簿（第19期）

議席	期別	氏　　名		会　派	所属委員会
1	1	四之宮慎一	（しのみやしんいち）	凌雲の会	市民福祉
2	1	鈴木まゆみ	（すずきまゆみ）	無会派	総務文教
3	1	井出哲哉	（いでてつや）	凌雲の会	市民福祉
4	1	藤岡雅哉	（ふじおかまさや）	無会派	建設経済
5	1	村田正春	（むらたまさはる）	自由みらい	総務文教
6	1	原崎洋一	（はらざきひろかず）	自由みらい	総務文教
7	1	吉田昇一	（よしだしょういち）	自由みらい	市民福祉
8	1	奥川清孝	（おくがわきよたか）	自由みらい	建設経済
9	2	石原孝之	（いしはらたかゆき）	無会派	市民福祉
10	2	内田修司	（うちだしゅうじ）	凌雲の会	建設経済
11	2	増井好典	（ますいよしのり）	凌雲の会	総務文教
12	2	河合一也	（かわいかずや）	凌雲の会	市民福祉委員長
13	3	石田江利子	（いしだえりこ）	凌雲の会	市民福祉
14	3	村松幸昌	（むらまつゆきまさ）	凌雲の会	総務文教委員長
15	3	川島要	（かわしまかなめ）	公明党議員団	建設経済委員長
16	3	杉田源太郎	（すぎたげんたろう）	共産党市議会議員団	総務文教副委員長
17	4	岡田光正	（おかだみつまさ）	無会派	建設経済
18	4	秋山博子	（あきやまひろこ）	無会派	建設経済副委員長
19	4	池谷和正	（いけがやかずまさ）	凌雲の会	建設経済
20	7	鈴木浩己	（すずきひろみ）	公明党議員団	総務文教
21	8	深田ゆり子	（ふかだゆりこ）	共産党市議会議員団	市民福祉副委員長

任期：令和５年２月22日～令和９年２月21日

7 歴代正副議長（焼津市）

議長					副議長				
歴順	氏名	在職期間			歴順	氏名	在職期間		
1	鈴木作平	1950/02/18	～	1951/04/30	1	天野源一	1950/02/18	～	1951/04/30
2	天野源一	1951/05/05	～	1953/01/28	2	岩本善吉	1951/05/05	～	1953/01/28
3	岩本善吉	1953/02/09	～	1955/01/10	3	藪崎順太郎	1953/02/09	～	1955/01/10
4	中野客一	1955/03/05	～	1956/03/06	4	鈴木秀依	1955/03/05	～	1956/03/06
5	藪崎順太郎	1956/03/06	～	1958/03/01	5	曽根貫一	1956/03/06	～	1958/03/01
6	服部毅一	1958/03/01	～	1959/02/21	6	佐野政雄	1958/03/01	～	1959/02/21
7	佐野政雄	1959/02/28	～	1960/03/07	7	池ケ谷成三	1959/02/28	～	1960/03/07
8	服部毅一	1960/03/07	～	1961/03/11	8	石川兵二	1960/03/07	～	1961/03/11
9	藁科茂七郎	1961/03/11	～	1962/03/14	9	鈴木兼雄	1961/03/11	～	1962/03/14
10	鈴木兼雄	1962/03/14	～	1963/02/21	10	大塚謹	1962/03/14	～	1963/02/21
11	石川兵二	1963/02/26	～	1964/03/12	11	塩谷吉之助	1963/02/26	～	1964/03/12
12	青島金太郎	1964/03/12	～	1965/06/10	12	中野令二	1964/03/12	～	1965/06/10
13	大塚謹	1965/06/10	～	1966/03/26	13	小池政男	1965/06/10	～	1966/03/26
14	塩谷吉之助	1966/03/26	～	1967/02/21	14	小林行敏	1966/03/26	～	1967/02/21
15	小林行敏	1967/02/28	～	1969/02/28	15	小池竹次	1967/02/28	～	1969/02/28
16	鈴木兼雄	1969/02/28	～	1970/02/28	16	長谷川孝之	1969/02/28	～	1970/02/28
17	大塚謹	1970/02/28	～	1971/02/21	17	鈴木廣志	1970/02/28	～	1971/02/21
18	大塚謹	1971/03/02	～	1972/02/29	18	山川善鎰	1971/03/02	～	1972/02/29
19	伊東彦治	1972/02/29	～	1973/03/02	19	戸塚譲	1972/02/29	～	1973/03/02
20	青島金太郎	1973/03/02	～	1974/03/07	20	塩沢三郎	1973/03/02	～	1974/03/07
21	鈴木兼雄	1974/03/07	～	1975/02/21	21	法月己代次	1974/03/07	～	1975/02/21
22	戸塚譲	1975/03/05	～	1976/03/01	22	小池栄一	1975/03/05	～	1976/03/01
23	塩沢三郎	1976/03/01	～	1979/02/21	23	中野仁一	1976/03/01	～	1979/02/21
24	中野仁一	1979/03/01	～	1980/03/04	24	山梨與志雄	1979/03/01	～	1980/03/04
25	山口謙三	1980/03/04	～	1982/03/04	25	梅原栄太郎	1980/03/04	～	1982/03/04
26	山梨與志雄	1982/03/04	～	1982/12/03	26	常磐豊一	1982/03/04	～	1982/12/03
27	中野仁一	1982/12/03	～	1983/02/21	27	大畑良市	1982/12/03	～	1983/02/21
28	松永正敏	1983/03/01	～	1984/03/07	28	松本博	1983/03/01	～	1984/03/07
29	渡辺善之助	1984/03/07	～	1985/03/23	29	星仁志	1984/03/07	～	1985/03/23
30	松本博	1985/03/23	～	1986/03/03	30	八木健次	1985/03/23	～	1986/03/03

議長					副議長				
歴順	氏名	在職期間			歴順	氏名	在職期間		
31	常 磐 豊 一	1986/03/03	～	1987/02/21	31	望 月 泰 治	1986/03/03	～	1987/02/21
32	中 野 博	1987/03/05	～	1988/03/02	32	石 田 勝 治	1987/03/05	～	1988/03/02
33	望 月 泰 治	1988/03/02	～	1989/03/06	33	浦 田 桜 男	1988/03/02	～	1989/03/06
34	八 木 健 次	1989/03/06	～	1990/03/05	34	法 月 昭 三	1989/03/06	～	1990/03/05
35	丸山伊三男	1990/03/05	～	1991/02/21	35	稲 森 貞 男	1990/03/05	～	1991/02/21
36	稲 森 貞 男	1991/03/04	～	1992/03/02	36	早 川 忠 男	1991/03/04	～	1992/03/02
37	浦 田 桜 男	1992/03/02	～	1993/02/24	37	秋 山 喜 利	1992/03/02	～	1993/02/24
38	秋 山 喜 利	1993/02/24	～	1994/02/23	38	小野田治次	1993/02/24	～	1994/02/23
39	小野田治次	1994/02/23	～	1995/02/21	39	近 藤 善 久	1994/02/23	～	1995/02/21
40	大野喜市朗	1995/02/28	～	1996/02/26	40	松 本 一 夫	1995/02/28	～	1996/02/26
41	亀 山 倉 治	1996/02/26	～	1997/02/26	41	桜 井 欽 次	1996/02/26	～	1997/02/26
42	小野田治次	1997/02/26	～	1998/02/25	42	加 藤 実	1997/02/26	～	1998/02/25
43	松 本 一 夫	1998/02/25	～	1998/09/08	43	蒔 田 勇 一	1998/02/25	～	1999/02/21
44	桜 井 欽 次	1998/09/08	～	1999/02/21					
45	深 津 三 郎	1999/02/26	～	2000/02/25	44	山 村 昌 生	1999/02/26	～	2000/02/25
46	蒔 田 勇 一	2000/02/25	～	2001/02/23	45	中 野 隆 雄	2000/02/25	～	2001/02/23
47	深 津 三 郎	2001/02/23	～	2002/02/25	46	中 野 行 雄	2001/02/23	～	2002/02/25
48	古 桑 幸 郎	2002/02/25	～	2003/02/21	47	増 田 信 行	2002/02/25	～	2003/02/21
49	増田圓次郎	2003/02/26	～	2004/02/23	48	良 知 淳 行	2003/02/26	～	2004/02/23
50	増 田 信 行	2004/02/23	～	2005/02/21	49	鈴 木 正 志	2004/02/23	～	2005/02/21
51	中 野 行 雄	2005/02/21	～	2006/02/22	50	鈴 木 成 吾	2005/02/21	～	2006/02/22
52	鈴 木 正 志	2006/02/22	～	2007/02/21	51	良 知 淳 行	2006/02/22	～	2007/02/21
53	良 知 淳 行	2007/02/26	～	2008/02/21	52	松 本 修 藏	2007/02/26	～	2008/02/21
54	松 本 修 藏	2008/02/21	～	2009/02/19	53	中 野 弘 道	2008/02/21	～	2009/01/07
55	良 知 淳 行	2009/02/19	～	2010/02/22	54	浦 田 和 昌	2009/02/19	～	2010/02/22
56	遠 藤 耕 輔	2010/02/22	～	2011/02/21	55	塚 本 大	2010/02/22	～	2011/02/21
57	押 尾 完 治	2011/02/25	～	2013/02/19	56	石 田 善 秋	2011/02/25	～	2012/02/21
					57	加藤與志男	2012/02/21	～	2013/02/19
58	石 田 昭 夫	2013/02/19	～	2015/02/21	58	齋 藤 寛 之	2013/02/19	～	2014/02/18
					59	鈴 木 浩 己	2014/02/18	～	2015/02/21

議長					副議長				
歴順	氏名	在職期間			歴順	氏名	在職期間		
59	石 田 善 秋	2015/02/25	～	2017/02/20	60	鈴 木 繁 雄	2015/02/25	～	2016/02/23
					61	小野田吉晃	2016/02/23	～	2017/02/20
60	齋 藤 寛 之	2017/02/20	～	2018/02/21	62	池 谷 和 正	2017/02/20	～	2019/02/21
61	松 本 修 藏	2018/02/21	～	2019/02/21					
62	鈴 木 浩 己	2019/02/25	～	2020/02/18	63	石田江利子	2019/02/25	～	2020/02/18
63	渋 谷 英 彦	2020/02/18	～	2021/02/16	64	松 島 和 久	2020/02/18	～	2021/02/16
64	池 谷 和 正	2021/02/16	～	2023/2/21	65	村 松 幸 昌	2021/02/16	～	2023/02/21
65	石田江利子	2023/2/24	～		66	増 井 好 典	2023/02/24	～	2024/02/15
					67	内 田 修 司	2024/02/15	～	

（旧大井川町）

議長

歴順	氏名	在職期間		
1	鈴木喜一郎	1955/04/30	～	1958/10/27
2	望 月 惣 吉	1958/11/04	～	1959/04/29
3	西 里 吉 雄	1959/04/30	～	1959/12/04
4	池 谷 重 一	1959/12/25	～	1960/03/25
5	吉 田 繁 蔵	1960/03/31	～	1963/08/21
6	池谷登喜次	1963/08/30	～	1963/12/24
7	大　畑　甲	1964/01/08	～	1967/12/24
8	木 村 信 恵	1967/12/28	～	1970/01/05
9	望月正太郎	1970/01/28	～	1972/11/09
10	飯 田 恒 蔵	1972/11/28	～	1979/12/24
11	杉 本 修 一	1979/12/25	～	1981/12/24
12	和 田 房 吉	1981/12/25	～	1983/12/24
13	杉 本 修 一	1983/12/25	～	1985/12/13
14	吉 川 鈔 吾	1985/12/13	～	1987/12/24
15	田 中 良 明	1987/12/25	～	1989/12/25
16	増 田 俊 夫	1989/12/25	～	1991/08/30
17	池　谷　薫	1991/08/30	～	1993/12/24
18	齋 藤 義 一	1993/12/25	～	1995/12/02
19	田中利喜男	1995/12/25	～	1999/12/24
20	大 場 金 苗	1999/12/27	～	2003/12/22
21	太田浩三郎	2003/12/25	～	2005/12/22
22	池 谷 和 夫	2005/12/22	～	2007/12/24
23	田 中 祥 朗	2007/12/25	～	2008/10

副議長

歴順	氏名	在職期間		
1	横 山 圭 一	1955/04/30	～	1958/01/26
2	池谷登喜次	1958/02/13	～	1959/04/29
3	大　畑　甲	1959/04/30	～	1959/12/04
4	吉 田 重 蔵	1959/12/25	～	1960/03/25
5	川 村 辰 次	1960/03/31	～	1961/08/21
6	池谷登喜次	1961/09/01	～	1963/08/21
7	大　畑　甲	1963/08/30	～	1963/12/24
8	田中理太郎	1964/01/08	～	1966/01/10
9	法 月 次 郎	1966/01/11	～	1967/12/24
10	鈴 木 久 市	1967/12/28	～	1970/01/28
11	飯 田 恒 蔵	1970/01/28	～	1972/11/28
12	鳥居十七一	1972/11/28	～	1976/10/21
13	池谷多喜詞	1976/10/21	～	1979/12/24
14	村 田 光 治	1979/12/25	～	1981/12/24
15	青　野　敬	1981/12/25	～	1983/12/24
16	増 田 安 彦	1983/12/25	～	1985/12/24
17	杉 本 久 雄	1985/12/25	～	1987/12/24
18	鈴木喜久雄	1987/12/25	～	1989/12/24
19	池　谷　薫	1989/12/25	～	1991/08/30
20	村 松 康 雄	1991/08/30	～	1991/12/24
21	吉 田 藤 一	1991/12/25	～	1993/12/24
22	青 野 福 雄	1993/12/25	～	1995/12/24
23	原 田 英 雄	1995/12/25	～	1997/12/24
24	大 場 金 苗	1997/12/25	～	1999/12/24
25	村 田 雄 邦	1999/12/27	～	2001/12/26
26	池 谷 和 夫	2001/12/26	～	2003/12/24
27	塚 本 嘉 夫	2003/12/25	～	2005/12/22
28	鈴 木 誠 一	2005/12/22	～	2007/12/24
29	大 石 育 男	2007/12/25	～	2008/10

※在職期間について、実際には次の就任まで数日空いていることもありますが、スペースの都合上通算で掲載させていただいております。予めご了承下さい。

焼津市議会（焼津市議会事務局）
Adress：〒425-8502 静岡県焼津市本町 2-16-32
Phone：054-625-8193
Mail：gikai@city.yaizu.lg.jp
Site：https://www.city.yaizu.lg.jp/city-info/city-council/index.html